

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
105-46	中学校	道徳	道徳	第1学年
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※ 教 科 書 名		
224 学研	道徳 224-72	新版 中学生の道徳 明日への扉 1		

編修の基本方針

いのちを輝かせて みんなで 未来へ

生徒が**主体性**と**広い視野**を持って自らの**未来**を切り拓くために、
必要な資質・能力を育むことを編修の特色にしています。

教育基本法に基づき、下記の方針に則り、教科書を編修しています。

3つの「つなぐ」で教育の目標を実現します

令和の日本型学校教育における道徳科の授業構想に基づき、小学校での学びを生かしつつ
個別最適な学び、協働的な学びを実現し、持続可能な社会の創り手を育成します。



人をつなぐ

主体的・対話的で深い学び
が実現できる教科書

自ら考え、友達、先生、家族、地域
社会、世界とつながり、出会い、交
流しながら、考えを深められます。



課題をつなぐ

吟味された教材で、
多面的・多角的に
考えられる教科書

いじめ防止などのさまざまな現代
的課題や他教科等とつながった質
の高い学習を実現します。



未来につなぐ

他者と共によりよく
生きることについて
考えられる教科書

よりよい未来をつくるために大切な
ことを多くの視点から系統的に学び、
自分の成長を感じることができます。

「共に生き抜く力」を育て、ウェルビーイングを実現します

① 主体的・対話的で深い学び (第二条 1、2)

生徒が自ら関心を持って道徳の学びに向き合うためのオリエンテーションと教材

主体的・対話的に学ぶヒントとなるオリエンテーションのページを用意しました。[考えを深める4つのステップ]に沿って学ぶ特設ページ[深めよう]を教材の後に適宜配置し、授業の流れが具体的に分かるようにしています。

道徳の学びへスムーズに導く

これから始まる道徳の学びへの意欲・関心を高めます。

考えを深める4つのステップ

- 1 見つけよう(題材と出会う)
- 2 考えよう(題材をよむ)
- 3 話し合おう(話し合い、聞き合う)
- 4 生き方につなげよう(語り返そう、始めよう)

多様な学び方の提案

深い学びに導くためにさまざまな方法を提示しています。

- ・個別に
自分の中で考えを深める
- ・協働して
周りの人と関わりながら考えを深める

多様な経験を通して豊かな心を育みます。

道徳科で学ぶこと 考えること

デジタルコンテンツの活用により、学びの幅をさらに広がります。

授業を豊かにする ICT の活用

デジタルコンテンツの活用により、学びの幅をさらに広がります。

【考えを深める4つのステップ】に沿った授業

「深めよう」では、【考えを深める4つのステップ】に沿った授業の流れを、教材を通して具体的に提示しています。第1教材には必ず「深めよう」を配置し、最初の授業で基本的な流れがつかめるようにしてあります。

主体的に考えられるよう 主題名の扱いに配慮

生徒の思考を喚起できるよう、主題名を巻末にまとめました。多様な発言を集めることで、生徒の評価だけでなく、授業の評価や改善にもつながります。

発問の工夫

話し合いたくなる良質な発問を吟味し、適切な本数を掲載しています。話し合いの時間を確保し、まわりの人とのつながりの中で学びを深めることができます。

教材へ導くキーフレーズ

教材への関心がわき起こり、問題意識が高まるキーフレーズをタイトル下部に載せています。

教科書のサイズはワイドな AB 判

ゆったりとした紙面で、写真やイラスト、図表が見やすく、紙面をダイナミックに活用できる AB 判を採用し、生徒の学びたい気持を引き出します。

② 多面的・多角的に考えられる特設ページ (第二条 1、2、3)

学びの多様な展開

特設ページ[クローズアップ]では、
 ・教材の内容項目に則した関連情報
 ・多様な意見
 ・内容項目が異なる視点からの関連情報
 などを扱い、教材を軸に多面的・多角的に考える機会をつくります。



【クローズアップ】知ることから始めよう～人数から見える世界～児童労働や安全な飲み水などについて、世界の状況を知り、考えを深めます。



16 町内会デビュー
内容項目 社会参画、公共の精神
 中学生の明が、町内会の共同作業に参加し、地域の大人たちと草刈りをする話です。



【クローズアップ】伝統を受け継ぐ寄席文字職人
 江戸時代に発祥し、演芸の世界で今も受け継がれている寄席文字を取り上げました。

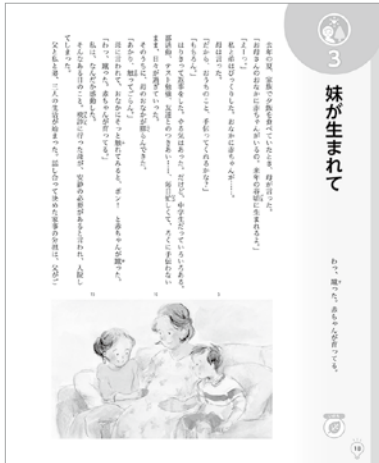


26 日本の心と技
内容項目 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度
 日本の文学や狂言、琵琶に魅せられた外国人を取り上げた教材です。落語を外国に広めている人も紹介しています。

③ いのちを尊び、いじめを生まない (第二条 4)

道徳の学びにおいて最も重要なテーマを[いのち]に設定しています。生命の尊さや人権を重んじ、多様性を受け入れながら、他者と共によりよく生きることについて考えます。自分の成長を実感しながら、未来に向かって歩いていこうとする意欲を育みます。

いのち **最重点テーマは[いのち]**
 内容項目[生命の尊さ]は、すべての学年で3教材用意しています。



3 妹が生まれて
 出産前の母親が入院したり、生まれてきた妹のお世話をしたりするなかで、主人公が命について考えていく教材です。



18 たとえばくにも明日はなくとも
 難病の進行性筋萎縮症にかかった石川正一君が、陶芸家の館野さんと出会い、懸命に生きていく教材です。



34 捨て犬・未来
 虐待され捨てられた子犬「未来」が、すくすくと育つ力強さから、命の尊さを感じる教材です。



「つなぐ」から考える自分の命、みんなの命



「よりよく生きる」ことについて広い視野で考えるユニット教材

ひとつのテーマのもと、内容項目が異なる複数の教材を連続して学ぶユニット学習教材を用意しています。テーマは【SDGs】【多様性】【キャリア】の3つで、生徒が広い視野で社会を捉え、よりよく生きることについて多面的・多角的に考えを深めることができます。

SDGs **SDGs ユニット**
持続可能な世界のために



- 9 自然の懐に抱かれて
 内容項目 感動、畏敬の念
- 10 トキのいる里をもう一度
 内容項目 自然愛護
- 11 宇宙で過ごすために 野口聡一
 内容項目 節度、節制

多様性 **多様性ユニット**
色とりどりに輝く



- 21 いっぱい生きる
 全盲の中学校教師
 内容項目 よりよく生きる喜び
- 22 公平とは何だろう
 内容項目 公正、公平、社会正義
- 23 らしさって何だろう
 内容項目 相互理解、寛容

キャリア **キャリアユニット**
未来に向かって



- 28 イチローの軌跡
 内容項目 向上心、個性の伸長
- 29 認められたグラブ
 内容項目 希望と勇気、克己と強い意志

対照表

図書の構成・内容	該当箇所	特に意を用いた点や特色
導入	表紙裏・p.1	写真と著名人の言葉を掲載し、明るい見通しを持って道徳の学習に入れるようにした。(第1号)
さまざまなテーマで学ぼう	p.2～3	年度のはじめに自分について考える機会を提供し、道徳の学習を進めるにあたって、さまざまな現代的課題につなげて考えることができるページを設けた。(第1号・第2号・第3号・第4号・第5号)
目次	p.4～5	教材ごとに視点を表すマークを示し、道徳授業での狙いに迫りやすくした。(第1号)
よりよく生きるための22の鍵	p.6～7	学習の全体像をつかめるよう、視点及び内容項目ごとに教材をまとめて提示した。(第1号)
道徳科で学ぶこと 考えること	p.8～9	道徳の授業がより有意義な時間となるよう、学び方を紹介した。(第1号)
1 ハスと赤ちゃん	p.10～13	思いやりを持って人と接することについて、多面的・多角的に考えられるようにした。(第1号・第3号)
2 挨拶しますか、しませんか	p.14～17	挨拶に関する話から、礼儀の意義を理解し、自他の敬愛を重んずる態度を養うようにした。(第1号・第3号)
3 妹が生まれて	p.18～21	妊娠、出産にまつわる話から、命の尊さとその連続性について理解し、生命を尊ぶ態度を養えるようにした。(第1号・第4号)
4 うわさで決めるの？	p.22～25	SNSによるいじめを取り上げ、誰に対しても公平に接し、差別や偏見のない社会の実現について考えるようにした。問題解決的な学習の提案もしている。(第1号・第3号)
5 あるピエロの物語	p.26～31	サーカスで働く二人の友情から、友情の尊さについて深く考えられるようにした。(第1号・第3号)
6 エルトゥールル号の遭難	p.32～37	他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うため、エルトゥールル号の逸話から、世界の平和と人類の発展について考えられるようにした。(第1号・第5号)
7 黒い弁当	p.38～41	充実した家庭生活について考え、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養えるようにした。(第1号・第3号)
8 裏庭での出来事	p.42～45	自主的に考え誠実に実行し、その結果に責任を持つことについて考えられるようにした。(第1号・第2号)
持続可能な世界のために	p.46～47	持続可能な社会の発展について多面的・多角的に考えられるよう、複数時間でも授業ができるよう提案した。(第1号・第4号)
9 自然の懐に抱かれて	p.48～51	畏敬の念を深め、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養えるようにした。(第1号・第4号)
10 トキのいる里をもう一度	p.52～55	トキ復活の活動を通じ、自然愛護について考え、環境保全に寄与する態度を養えるようにした。(第1号・第4号)
11 宇宙で過ごすために 野口聡一	p.56～61	宇宙で過ごす野口聡一さんの話から、安全で調和のある生活について考え、自主及び自律の精神を養えるようにした。(第1号・第2号)
12 本の世界よ、みんなに届け 村岡花子	p.62～67	村岡花子の足跡から、希望と勇気を持ち、困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げることについて学び、自主・自律の精神を養えるようにした。(第1号・第2号)
13 岩泉を守る	p.68～73	岩泉台風による災害を乗り越えた人々の話から、郷土の伝統と文化を守り、尊重し、郷土を愛する態度を養えるようにした。(第1号・第5号)
14 真の国際人 嘉納治五郎	p.74～79	オリンピック招致に奔走した嘉納治五郎の伝記から、世界の平和と人類の発展について考え、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるようにした。(第1号・第5号)
15 ネット将棋	p.80～83	自主的に考え判断し、誠実に実行して、結果に責任を持つことについて考えられるようにした。(第1号・第2号)
16 町内会デビュー	p.84～89	公共の精神に基づき、社会参画の意識と社会連帯の自覚を高められるようにした。(第1号・第3号)
17 金色の稲穂	p.90～93	自他の敬愛と協力を重んじ、主体的に社会の形成に参画する態度を養えるようにした。(第1号・第3号)
18 たとえばくに明日はなくとも	p.94～99	懸命に生き抜いた主人公の姿から、生命の有限性なども含めて理解し、健やかな体と生命を尊ぶ態度を養えるようにした。塩田千春の作品も紹介している。(第1号・第4号)
19 私も同じだよ	p.100～103	規律ある社会の実現について考えられるようにした。(第1号・第3号)
20 日曜日の朝に	p.104～107	スマートフォンの扱いを通じ、望ましい生活習慣を身に付けることの重要性について考え、健やかな体を養えるようにした。(第1号)
色とりどりに輝く	p.108～109	多様性について多面的・多角的に考えられるよう、複数時間でも授業が構成できるよう、提案した。(第1号・第3号・第4号)
21 いっぱい生きる 全盲の中学校教師	p.110～113	人間として生きることの喜びを見いだすことについて考え、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばすとともに、生命を尊ぶ態度を養えるようにした。(第1号・第3号・第4号)
22 公平とは何だろう	p.114～117	公平に接することについて考え、正義を重んずる態度を養うことができるように工夫した。(第1号・第3号)
23 らしさって何だろう	p.118～123	寛容の心を持って謙虚に他に学び、自他の敬愛を重んずる態度を養うことができるようにした。(第1号・第3号)
24 ネパールのビール	p.124～127	人間には気高く生きようとする心があることを理解し、真理を求める態度を養えるようにした。(第1号)
25 伝統を伝説に	p.128～131	よりよい校風を作ることについて考え、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養えるようにした。(第1号・第3号)
26 日本の心と技	p.132～135	日本文化に関わる人々の姿から、優れた伝統の継承について考え、伝統と文化を尊重し、それらを育ててきた我が国と郷土を愛する態度を養えるようにした。(第1号・第5号)
27 クラスメイト	p.136～139	異性についての理解を深め、励まし合い、高め合う友情について考えられるようにした。(第1号・第3号)
未来に向かって	p.140～141	キャリアについて多面的・多角的に考えられるよう、複数時間でも授業ができるよう提案した。(第1号・第2号)
28 イチローの軌跡	p.142～145	イチローの足跡から、個性を伸ばして充実した生き方を追求することについて考え、個人の価値を尊重して能力を伸ばし、創造性を培えるようにした。(第1号・第2号)
29 認められたグラブ	p.146～151	イチロー選手を支えるグラブ職人を取り上げ、より高い目標の達成を目指すことについて考え、真理を求める態度を養えるようにした。(第1号・第2号)
30 掃除の様子が教えてくれたこと	p.152～157	ディズニーランドの清掃員を通じ、勤労の意義を理解して、社会貢献を考えられるようにした。(第1号・第2号)
31 吾一と京造	p.158～163	友情の尊さを理解し、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養えるようにした。(第1号・第3号)
32 傘の下	p.164～167	正義と責任を重んずるとともに、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うために、規律ある安定した社会の実現に努めることについて考えられるようにした。(第1号・第3号)
33 ロコ・ソラーレ メダルへの挑戦	p.168～171	ロコ・ソラーレ本橋選手の話から、集団生活の充実にも努めることについて考え、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養えるようにした。(第1号・第3号)
34 捨て犬・未来	p.172～175	困難を越えて生きる犬の姿から、かけがえのない生命を尊重し、尊ぶ態度を養えるようにした。(第1号・第4号)
35 ゲームから広がる可能性	p.176～179	特別支援アプリ開発の話を通じ、真理を求める態度及び創造性を培うことができるようにした。(第1号・第2号)
未来への扉	p.180	道徳の学習について振り返って成長が実感できるようにし、さらに次年度への期待を持てるようにした。(第1号)
学びの記録	p.181～185	学習を進めるなかで学期ごとに振り返り、自分の成長を確認できるページを設けた。(第1号)
学びのメモ	p.187	日々の学習について記録し、振り返りに生かすことができるページを設けた。(第1号)

上記以外に意を用いた点

新しい時代を見据えた教科書

現代的な課題とともに自分自身を見つめることができるページを巻頭に設けました。SDGsを表現した大判イラストを背景に、現代的な課題への関心と課題に取り組む意欲を生み出し、学びの見通しを立てられます。(第二条5)



巻頭 さまざまなテーマで学ぼう

自らの成長を感じ、未来がイメージできる構成

1年間の学びを振り返りながら、未来をイメージするページで、自分の成長を確認します。また、学年間のつながりも意識できます。



巻末 未来への扉

学びを記録し、生徒の変化や気づきを可視化

日々の道徳の授業について気付いたことを記録する「学びのメモ」(1枚)と、学期ごとに道徳の学びを振り返る「学びの記録」(3枚)を巻末の綴じ込みとして付けました。

記録を通して、生徒が自らの成長に気づき、自己を深く見つめます。

学びのメモ

学びの記録

すべての生徒に寄り添う構成



現代社会の多様性に則して、人権に配慮しています。

年齢や性別、肌の色などに関わらず、その人らしさを尊重することについて取り上げています。

デジタル教材活用で新しい学びを

教材のタイトル下部に表示している二次元コードからデジタル教材にアクセスできます。動画や写真、音声、ワークシートなどを用いて豊かな授業が展開できます。

学研教科書サイト



教材の関連資料にアクセスできます。
資料の例
・動画 ・写真 ・音声
・関連サイト
・ワークシート
・年表など
このページのコードからは資料の一覧表が見られます。

使うときは注意しよう

画面から30cm以上目を離しましょう。

30分に1回は画面から目を離して、遠くを見ましょう。

目が乾かないよう、まばたきするなど、目を大切にしましょう。



オリエンテーションのページに、パソコン等を使うときの注意点を紹介しています。

生徒の心に優しく届けるユニバーサルデザイン

- 教科書の読みやすさ・扱いやすさ、環境・安全への配慮

読みやすさ 扱いやすさ	視覚情報を利用しやすいAB判を採用しています
	生徒が抵抗なく学習に取り組めるゆとりある紙面構成で、質の高いビジュアルです
	全ての教材が見開きから始まり、教材に集中して取り組むことができます
	本文の記述はできるだけ平易にし、理解しやすい表現、読みやすさに配慮しています
	中学校に配当されている漢字および常用漢字外の漢字にふりがなをつけています
	イラスト、写真は内容、掲載点数ともに学習上の効果に十分配慮しています
環境・安全への配慮	ユニバーサルデザインフォント、カラーユニバーサルデザインを採用しています
	環境に配慮して作られた教科書専用の紙、植物油インキを使用しています
	製本には、リサイクル性の高いPURのりを使用しています

編修趣意書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

※受理番号	学校	教科	種目	学年
105-46	中学校	道徳	道徳	第1学年
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教科書名		
224 学研	道徳 224-72	新版 中学生の道徳	明日への扉	1

編修上特に意を用いた点や特色

読みたくなる・考えたくなる・話し合いたくなる教科書

1 授業がしやすく、深い学びが実現できる教科書です

生徒の問題意識を尊重し、自ら考え、議論する道徳が実現できるように、教材の構成や発問を工夫

四つの視点マーク

四つの視点のうち、教材が該当するものをマークで示しています。



主として自分自身
に関すること



主として人との関
わりに関すること



主として集団や社
会との関わりに関
すること



主として生命や自
然、崇高なものとの
関わりに関すること

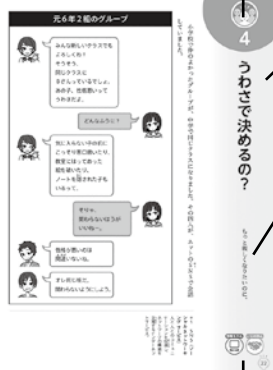
視覚的なページ表記の工夫



生徒が教材全体を把握し、どれだけ読
み進めているか分かるようページ数の
表記に工夫しました。



4 うわさでできるの？



主体的に考えられるよう 主題名の扱いに配慮

特定の価値観を押しつけず、生徒自
らの気付きや活発な思考を促すため
に、主題名は巻末にまとめています。

キーワード

生徒が教材に興味を持ち、授業への
スムーズな導入を促します。

デジタルコンテンツにつなぐ二次元
コードを適宜配置しています。

関連する学びを示すマークを配置し、
現代的課題につながる授業を提案し
ています。
カリキュラム・マネジメントにも役立ち
ます。

深めよう



授業の流れが分かるよう、
教材を基に自分の考えを
深め、広げる〔道徳の学び〕
を提案しています。



書き込み欄



問いに対して自分の考え
を記入する書き込み欄を
適宜設けています。

考えよう



教材を基に、自分の生き方に
向き合うきっかけとなる発問
を厳選して示しています。

メモ

気付いたことを書き留
めます。

多様な視点

異なる視点を提示し多
様な意見に触れたうえ
て、自分の意見を深め
るきっかけをつくって
います。

生徒が自分の考えを深める ボックスを適所に配置

三人は日本
文化のどのよう
なところにひか
れたのだろうか。

私たちの
生活と共通する
「こころ」もあり
ますね。

考えるきっかけを示している。

目次のページで
マークの説明をし
ています。

2 いのちの教育から、いじめを生まない力を育てます

いじめ防止への取り組み

「いのちの教育」を土台とし、「多様性」と「いじめ防止」の教材を連携させることで、年間を通じていじめのない社会づくりに取り組みます。

多様性に関連する教材

- | | | |
|------------------|---------------------|------------|
| 1 | バスと赤ちゃん | 思いやり、感謝 |
| 2 | 挨拶しますか、しませんか | 礼儀 |
| 多様性ユニット教材 | | |
| 21 | いっぱい生きる
全盲の中学校教師 | よりよく生きる喜び |
| 22 | 公平とは何だろう | 公正、公平、社会正義 |
| 23 | らしさって何だろう | 相互理解、寛容 |
| 35 | ゲームから広がる可能性 | 真理の探究、創造 |



いじめ防止に関連する教材

- | | | |
|----|--------------------|------------------|
| 4 | うわさで決めるの？ | 公正、公平、社会正義 |
| 5 | あるピエロの物語 | 友情、信頼 |
| 8 | 裏庭での出来事 | 自主、自律、自由と責任 |
| 27 | クラスメイト | 友情、信頼 |
| 31 | 吾一と京造 | 友情、信頼 |
| 33 | ロコ・ソラーレ
メダルへの挑戦 | よりよい学校生活、集団生活の充実 |

3 妹が生まれて

18 たとえぼくに明日はなくとも

34 捨て犬・未来



内容項目 [生命の尊さ]

多様性に配慮

障害者、海外にルーツを持つ人、ジェンダー平等など、人権課題を意識し、すべてのページで多様性に配慮しています。生徒の制服にもその配慮が表されています。



3 ユニット教材で、豊かな学びを実現します

ひとつのテーマについて多面的・多角的な学びを展開



SDGs ユニット 持続可能な世界のために

[感動、畏敬の念] の観点から
9 自然の懐に抱かれて



[自然愛護] の観点から
10 トキのいる里を
もう一度



[節度、節制] の観点から
11 宇宙で過ごすために
野口聡一



多様性ユニット 色とりどりに輝く

[よりよく生きる喜び] の観点から
21 いっぱい生きる
全盲の中学校教師



[公正、公平、社会正義] の観点から
22 公平とは何だろう



[相互理解、寛容] の観点から
23 らしさって何だろう



キャリア ユニット 未来に向かって

[向上心、個性の伸長] の観点から
28 イチローの軌跡



[希望と勇気、克己と強い意志] の観点から
29 認められたクラブ

ユニット教材について

内容項目が異なる複数の教材をひとつのテーマでつなぎ、考えを深めます。特設ページでユニット全体を振り返り、テーマについておさえます。

4 現代的な課題にしっかりと向き合います

自分について考えた上で、現代的な課題を自分事として考えられるよう工夫されたページ



巻頭の見開き【さまざまなテーマで学ぼう】では、自分をとりまく現代的な課題について意識しながら自己に向き合います。

教材のタイトル下にマークを示して、現代的課題へつなげて考えるようにしています。

身の回りの課題とつなげることで、生徒の主体的な学びを促します。先生のカリキュラム・マネジメントにも役立ちます。



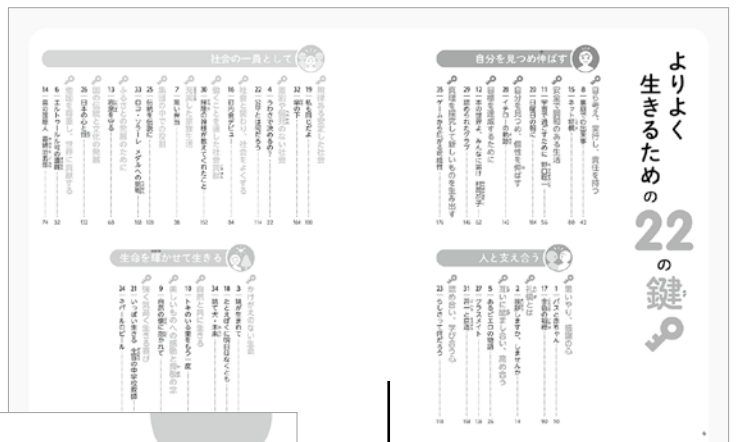
現代的課題とSDGs

5 道徳の学びがイメージしやすい教科書です

1年間の学びの見通しが立てやすく、道徳の学びがイメージできる導入部

目次について

目次は、四つの視点のマークを入れ、ユニット教材を囲むなどして、1年の学びの見通しが立つようにしています。



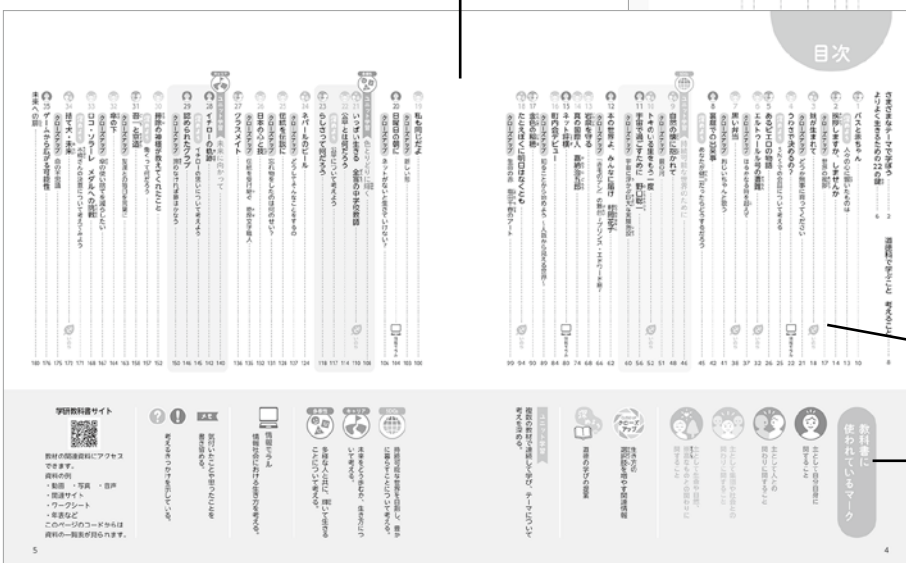
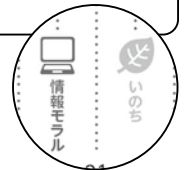
p.6～7 よりよく生きるための22の鍵

1年間の学びの全体像が分かります

【よりよく生きるための22の鍵】では、全教材を四つの視点ごとに分類しました。中学生にも分かりやすく表現した内容項目とともに示しています。

いのちの教育と情報モラルに関わる教材に、マークを付けています。

各種マークの説明を入れています。



p.4～5 目次

6 時代に合った、多様な教材

生徒の関心が深いテーマや人物を採用



19 私も同じだよ

新型コロナウイルス感染症による行動制限を取り上げ、規則について考えます。新しい生活様式にも触れています。



11 宇宙で過ごすために 野口聡一

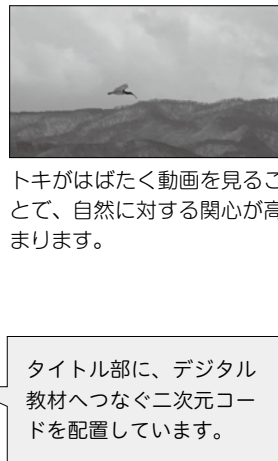
3度宇宙に飛び立ち、国際宇宙ステーションで過ごしてきた野口聡一さんの生き方から、自身の生活について考えます。

インターネットを活用した豊富な補助教材

二次元コードを使ってインターネット上の補助教材にアクセスできます。教材に関連する写真や動画、音声などから学びを広げ、深められます。



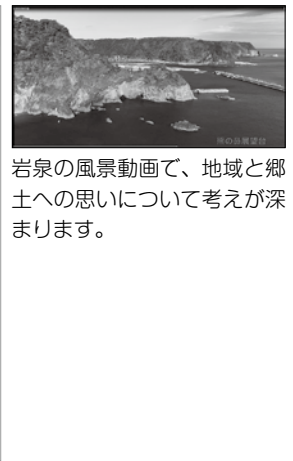
10 トキのいる里をもう一度



タイトル部に、デジタル教材へつなぐ二次元コードを配置しています。



13 岩泉を守る



岩泉の風景動画で、地域と郷土への思いについて考えが深まります。

情報モラルへの対応



情報モラルについて、生徒の発達や成長に合わせた教材を取り上げ、課題について考えることができるようにしています。

ひいては、優れたデジタル市民になるために必要な能力を身につけることを目的とした「デジタル・シチズンシップ教育」につながるよう、配慮しています。



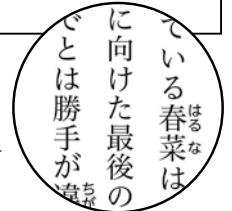
20 日曜日の朝に

[特設ページ]

多様性に配慮

ユニバーサルデザインフォントを使用

- 生徒が読み違いを起こしにくいユニバーサルデザインフォントを使用しています。



誰もが見やすく使いやすい教科書

- AB判で、視覚的に捉えやすく、ゆったりとした紙面構成です。
- カラーユニバーサルデザインに配慮しています。
- 理解を助け、親しみを持てる多彩な挿し絵をダイナミックに掲載しています。

環境にやさしく、安全な教科書

- 印刷には、環境に配慮して作られた紙、インキ、印刷方式を採用しています。
- 製本は、リサイクル性の高いPURのりを使用しています。

対照表

図書の構成・内容		学習指導要領の内容				該当箇所	配当時数		
教材名		A 主として 自分自身に 関すること 	B 主として 人との関わり にすること 	C 主として 集団や社会との 関わりに 関すること 	D 主として 生命や自然、 崇高なものとの 関わりに 関すること 	ページ	配当時間	配当学期 (2学期制)	配当学期 (3学期制)
1	バスと赤ちゃん		思いやり、感謝			p.10～13	1	1学期(前期) : 17時間	1学期 : 12時間
2	挨拶しますか、しませんか		礼儀			p.14～17	1		
3	妹が生まれて				生命の尊さ	p.18～21	1		
4	うわさで決めるの？			公正、公平、社会正義		p.22～25	1		
5	あるピエロの物語		友情、信頼			p.26～31	1		
6	エルトゥール号の遭難			国際理解、国際貢献		p.32～37	1		
7	黒い弁当			家族愛、家庭生活の充実		p.38～41	1		
8	裏庭での出来事	自主、自律、自由と責任				p.42～45	1		
9	自然の懐に抱かれて				感動、畏敬の念	p.48～51	1		
10	トキのいる里をもう一度				自然愛護	p.52～55	1		
11	宇宙で過ごすために 野口聡一	節度、節制				p.56～61	1		
12	本の世界よ、みんなに届け 村岡花子	希望と勇気、克己と強い意志				p.62～67	1		
13	岩泉を守る			郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度		p.68～73	1		
14	真の国際人 嘉納治五郎			国際理解、国際貢献		p.74～79	1		
15	ネット将棋	自主、自律、自由と責任				p.80～83	1		
16	町内会デビュー			社会参画、公共の精神		p.84～89	1		
17	金色の稲穂		思いやり、感謝			p.90～93	1		
18	たとえばくに明日はなくとも				生命の尊さ	p.94～99	1	2学期(後期) : 18時間	2学期 : 15時間
19	私も同じだよ			遵法精神、公德心		p.100～103	1		
20	日曜日の朝に	節度、節制				p.104～107	1		
21	いっぱい生きる 全盲の中学校教師				よりよく生きる喜び	p.110～113	1		
22	公平とは何だろう			公正、公平、社会正義		p.114～117	1		
23	らしさって何だろう		相互理解、寛容			p.118～123	1		
24	ネパールのビール				よりよく生きる喜び	p.124～127	1		
25	伝統を伝説に			よりよい学校生活、集団生活の充実		p.128～131	1		
26	日本の心と技			我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度		p.132～135	1		
27	クラスメイト		友情、信頼			p.136～139	1		
28	イチローの軌跡	向上心、個性の伸長				p.142～145	1	3学期 : 8時間	
29	認められたクラブ	希望と勇気、克己と強い意志				p.146～151	1		
30	掃除の神様が教えてくれたこと			勤労		p.152～157	1		
31	吾一と京造		友情、信頼			p.158～163	1		
32	傘の下			遵法精神、公德心		p.164～167	1		
33	ロコ・ソラーレ メダルへの挑戦			よりよい学校生活、集団生活の充実		p.168～171	1		
34	捨て犬・未来				生命の尊さ	p.172～175	1		
35	ゲームから広がる可能性	真理の探究、創造				p.176～179	1		
計							35	35	35